

子どもの貧困早期発見チェックリスト（判断基準）

☑子どもの貧困にかかわる主な傾向を意識するためのチェックリストで、あくまで目安です。

☑見落としやすい、経済的理由によって生活上の困難を抱える子どもに**気づく目安**にしてください。

☑気になる子どもがいた場合には、職場内で共有し、**支援につなぐきっかけ**にしてください。

●子どもの様子

		主な傾向	想定される家庭の状況
身 体 ・ 健 康	1	<input type="checkbox"/> 乳幼児の場合、下痢気味であったり、便の中に不消化物が多い。また、咀嚼せずに飲み込むように食べる。	離乳期・幼児期の発達に応じた食事内容や回数が用意できず、大人と同じものを食べているため、消化できていないのかもしれない。
	2	<input type="checkbox"/> 特別な病気がないのに、身長や体重の増えが悪い。	食費を切り詰めなければならない状況であったり、家庭のなかで、十分な食事が取れていない（栄養状態が悪い）のかもしれない。
	3	<input type="checkbox"/> 長期休暇（夏休みなど）明けに体重の変動が多い。	
	4	<input type="checkbox"/> 特別な病気がないのに、顔色が良くない。 （☐朝食を食べていない ☐夕食を食べていない ☐水分不足 等）	
	5	<input type="checkbox"/> 風邪やケガで医療機関の受診が必要だと思われるが受診していない。	診察代を工面することができなかつたり、医療費の補助制度を知らないのかもしれない。
	6	<input type="checkbox"/> 虫歯があり、促しても治療につながらない。	
	7	<input type="checkbox"/> 皮膚疾患があるが、通院・治療につなげにくい。 （☐あせも ☐虫刺され ☐アトピー ☐水いぼ ☐とびひ 等）	
清 潔	8	<input type="checkbox"/> 散髪に行っていない。	散髪代を工面することができない、または保護者が子どもの状態に無関心なのかもしれません。
	9	<input type="checkbox"/> 季節外れの服や、いつも同じ服を着ている。	必要な服や靴を購入することが困難でサイズの合っていない服や靴を身につけなければならないのかもしれない。
	10	<input type="checkbox"/> 衣服のみでなく靴がボロボロ、サイズにあったものを買っていない。	
	11	<input type="checkbox"/> 洗濯をしていないようで、衣服が清潔ではない。	洗濯ができず、同じ服を着ざるを得ない状況があるかもしれません。
	12	<input type="checkbox"/> 入浴していないようで、頭髪がベタベタしている。	清潔さを保つのに必要な回数、お風呂を沸かし、入浴することができないのかもしれない。
	13	<input type="checkbox"/> オムツが汚れているのに長時間替えられていないため、おしりがかぶれている。	オムツ代を工面することができない状況があるかもしれません。

～子どもの「困った」サインに気づくシート～
（あくまでも「気づき」の目安のひとつです！）

● 衣服について

- 季節外れの服や、いつも同じ服を着ている
- 衣服が洗濯されていないようで清潔ではない
- 衣服が身体のサイズに合っていない

● 子どもの表情・態度について

- 表情が暗く、無気力な感じがする
- ひとりで泣いている
- 落ち着きがなく、乱暴な態度をとる
- 家の話をしたがらない
- 誰かれなく大人に甘え、警戒心が薄い
- 親や大人の顔をうかがったり、親を避けようとする

● 子どもの生活習慣や、学校生活について

- 夜遅くまで、子どもだけで家の外で遊んでいる
- 登園・登校時間がバラバラな様子
- 園や学校の持ち物が揃わない、忘れ物が多い
- 家に帰りがたらない
- 普段の学習や進学、将来などについて悩んでいる

● 子どもの食事・健康について

- 入浴していないようで頭髪がべたべたしている
- オムツが汚れているのに長時間替えられていない
- 風邪やケガで医療機関の受診が必要と思われるが受診していない
- いつもお腹を空かせている、子どもだけで食事をとっている
- 園や学校の給食など、適量を超えて何杯もお代わりをする
- 家から弁当を持参する日は、園や学校を欠席している

● 保護者の様子について

- 園や学校の行事に参加しない
- 子どもを校外学習や学校行事、地域行事などに参加させていない
- 小さな子どもを置いたまま外出している
- 親族や学校、地域との交流がなく孤立している
- 子どもの養育に拒否的で無関心
- 子どもへのしつけが厳しすぎる、または過度に干渉しすぎている
- 育児や家事が辛そう



上記のサインに当てはまるからといって、必ずしも「生活困難」「貧困」であるとは限りません。

サインに当てはまるかどうか直接、子どもや保護者に確認しないでください。

同じ服を着ているからといって貧困であるとは限りません。子どもが特定の服が大好きで同じ服を着ているのかもしれない。保護者の収入が一定以上のレベルであっても、子どもの養育にはお金をかけないという考え方をお持ちの方もいます。また、経済的な困窮状態であっても子どもの養育費には優先してお金を費やすという考え方の場合には、子どもの養育問題からは保護者の支援について気づくことが難しい場合もあります。

子どもへの応援・支援には、日頃から「困っていることを聴ける」「困ったことを相談できる」信頼関係を築いておくことが重要です。このシートは、子どもの貧困に関わる主な傾向を意識し、困難を抱える子どもに早期に気づき、支援につなぐきっかけとなるよう活用してください。

